

鹿追町立瓜幕中学校 学校だより



第2号 令和6年5月10日(金) 渡邊 直人

[学校教育目標]

「社会性と創造性に富み、  
実践力のある生徒の育成」

[校訓]

- ・自 主 (磨き合う)
- ・友 愛 (響き合う)
- ・創 造 (高め合う)

## 先人の偉大さ

### 【あなたもすでに先人です】

私の日課は、1時間目の授業を見に行くところから始まります。2階教室への階段を上っている途中で、すでににぎやかな声が聞こえてきます。授業中に生徒の声が響き合うのは本当に心地が良いものです。その様子を見守る先生方。決して「おしゃべり」ではない活気のある雰囲気を見るのが毎回楽しみます。さらに、昼休みになると体育館から聞こえてくる声量から、元気いっぴいな様子が伝わります。嬉しいことに校長室には3年生をはじめとする生徒が顔を見せに来てくれます。忘れもしない、生徒からの第一声「トランプしませんか?」。そんなある日、校長室である生徒がこう言いました。「去年の三年生の偉大さがわかる…」と。最高学年として運動会を「どう迎えるか」「どのように後輩を育てていくか」について悩んでいる姿を目の当たりにしました。…3年生…悩んでます。後輩の状況を理解し、納得のいく解決策を探っている姿に心を打たれました。卒業した先輩を尊敬しながら、自分は何ができるのかを真剣に考えているのです。

4月に着任し1か月、70年以上の伝統と歴史のある瓜幕中、30年以上も取り組まれている自然体験留学制度。現在この学校が存続しているのは、多くの卒業生を輩出してきた瓜幕地区に関わる方々に見守られているからだと改めて感じています。過去の先輩方のたいへんな苦労や尽力のおかげで今日を迎えられていることに感謝をしながら、新たな自分の取組を見せていくことが最優先事項と感じているところです。

話はもどります、その悩んでいた生徒とはその後について話はしていません。しかし、1・2年生のいきいきとした表情を見ている限り「何らか」の取組を見せられたのではと見守っているところです。運動会が終わった時に、さらに成長した子ども達の顔が見たくて待ち遠しくなりました。3年生は瓜幕中の顔として、2年生は中堅として、1年生は新入生らしく、のびのびとした姿を保護者・地域の皆様にお見せできることを願っています。

家庭や学校で、これから多くのことにぶつかっていくことがあると思います。その時「先輩はどうしていたのだろう」「何を考えたのだろう」と自分事に置きかえてみるとヒントや、きっかけが見つけれられるかもしれません。あなたが悩む考えることが、すでに先人の歩みとなっています。まさに、「やってみなきゃ、わからない」のです。



【今回の「イイ」1枚～桜の下で2年生～】

### 【アポなし大歓迎】

瓜幕中学校は、日頃より保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしています。行事に関わらず、学校生活の様子を見ながら授業にも参加していただき、様々な情報交流をしませんか。ぜひ、足をお運びください！

【マチコミメールにて】

瓜幕中から：各種案内・連絡文書、学級通信、学校だより等を随時配信しております。

町教委から：自然災害等の緊急事態時等または必要時に、鹿追町教育委員会から情報が配信されます。

【鹿追町 幼小中高一貫教育サイト 瓜幕中ホームページ】 スマホ・タブレット・パソコン

<https://shikaoui.ed.jp/schools/urimaku-jhs/>

またはコチラ⇒



# Looking Back on April (4月を振り返る)

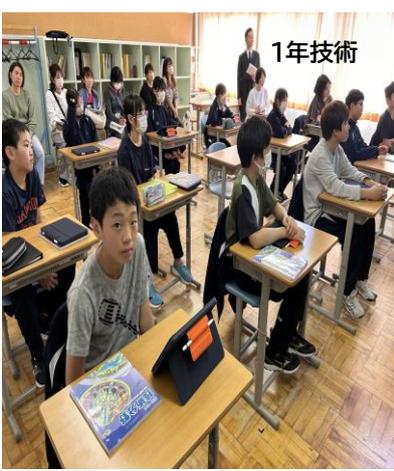
## ◆留学生受入れ式 (新規分)



左から  
2年：  
1年：  
1年：

ようこそ瓜幕へ！新しい仲間を迎え、全校生徒総勢40名で動き出しています。学年の枠を超えて、全員で楽しみ協力する姿が見られています。

◆授業参観日  
保護者の皆様に技術/保健体育/数学を参観&参加いただき、一緒に学ぶことができました！



◆生徒総会  
佐藤瑞穂会長のもと、本格的に生徒会活動が開始です。挨拶活動の取り組み、お昼の放送等、積極的に動いています。



◆全十勝春季大会  
バドミントン・サッカー・剣道  
方面大会、全十勝大会へ。  
それぞれの目標に向けて全力で！

